

勝

山

KATSUYAMA
HOME CITY

小さくてもキラリと光る
誇りと活力に満ちた
ふるさと勝山

ふるさとの力

勝山市勢要覧

Katsuyama Municipal Handbook



勝山市

勝山市勢要覧

〒911-8501 福井県勝山市元町1丁目1番1号

勝山市 企画財政部 未来創造課

TEL 0779-88-1111 (代) FAX 0779-88-1119

Creation of Future Sec., Planning and Finance Dept. Katsuyama City
1-1-1, Motomachi, Katsuyama City, Fukui Prefecture

この冊子は環境に配慮したインキを使用しています。





「キラリ、勝山のふるさと力」

目次 Contents

【第1章】

自信と誇りを高める 市民力 勝山魅力醸成

03



- 04 白山に映える四季彩 プラチナSEASON
- 06 魅力があふれるまち エコミュージアム
- 08 太古の力を秘める大地 恐竜渓谷ふくい勝山ジオパーク
- 10 クリーンなまちの称号 エコ環境都市勝山
- 12 遺跡に残る時代の息吹 勝山の歴史探訪
- 14 市民力の源 未来の勝山市へのメッセージ

【第2章】

響き合い、高め合う 地域力 地域活性化

17



- 18 生まれ変わる地域 10地区の活性化
- 20 夢を織りなす人々 繊維の歴史と産業
- 22 伝え育む伝統 勝山左義長の継承
- 24 オンリーワンのきらめき まちを駆ける熱い思い

【第3章】

2つの力が勝山に輝く ふるさとルネッサンス 躍動するまち

27



- 28 小さくてもキラリと光る 誇りと活気に満ちたふるさと勝山
- 29 愛する心を育む 子育て環境モデル都市の実現、人間性豊かな教育環境の実現
- 30 健康がいちばん 健康長寿のまち勝山の実現
- 31 文化・スポーツのある日常 多彩な文化芸術活動の振興、スポーツの振興
- 32 訪れる人で賑わうまち 働く場の確保、まちづくり観光の推進
- 33 元気な農林漁業 循環型農業の推進、林業および内水面漁業の振興
- 34 災害に強いまちづくり 雪などの災害に強いまちづくりの推進、交通体系の整備
- 35 市民、地域の力が結集 かつやまの逸品

勝山シティガイド

36

勝山景観

- 02 歴史的まちなみを守る
- 16 白山平泉寺旧境内
- 26 大地の魅力ジオサイト





第1章

市民力

自信と
誇りを
高める

勝山魅力醸成



The power of citizens that bolsters confidence and pride

勝山 景観



歴史的まちなみを守る

勝山市内をぶらり歩くと、ゆつたりした空気を感ずる美しいまちなみに出会えます。そこには情緒豊かな城下町の風情が残る伝統的なまちなみがあります。市では、歴史的まちなみや伝統行事が息づく中心市街地、市内各地の集落景観を潤いあるものとするために「歴史的まちなみ景観創出事業」を進めています。また、かけがえのない財産である自然環境や伝統文化、原風景や眺望景観を保全、継承するため「勝山市景観条例」を制定しました。自然と調和した潤いのある美しいまちの実現に向け、地域の方々の理解と協力を得ながら、勝山の景観は守られています。

Protect the historic townscape

Walking down the streets, you will discover the traditional Japanese townscape of a romantic castle town in an exotic atmosphere. The city has been encouraging the 'improvement of historic townscape scenery' in order to enrich our villages in which the historic townscape and traditional events are still alive. We also have established the Katsuyama City Landscape Regulation to preserve and maintain the natural environment, traditional culture, unspoiled scenery and panoramic landscape of the city.



● 九頭竜川と白山

The town where beautiful Japanese nature remains

Benten Sakura flourish alongside the Kuzuryu River in spring, and people enjoy camping among nature in summer. Fall foliage is lovely in autumn, and snow covered mountains sit at ease in winter. Katsuyama City is characterized by many types of living organisms which inhabit a diversified environment that clearly displays the differences of the four seasons. Naturally beautiful scenery, which is the gem of Japan, still remains here.



● 弁天桜

日本の美しい自然が残るまち
春は九頭竜川沿いに弁天桜が咲き誇り、夏は緑の中でキャンプを楽しみます。そして秋は紅葉を愛で、冬は深い雪に包まれた白山が悠々と構えます。このように、四季の彩りをはつきりと感じることができる、環境の多様さから生物の種類も多いのが勝山の特徴です。市民には見慣れた風景の中に、日本の原風景という宝が残っています。

白山に
映える
四季彩
プラチナSEASON

1. 取立山水芭蕉群生地
2. 市の花 サツキ
3. 冬の法恩寺山
4. 法恩寺山からの紅葉と勝山市眺望
5. 岩屋の大杉

歴史遺産

勝山左義長



産業遺産

はたや記念館
ゆめおれ勝山



地域の遺産を住民が活用

エコミュージアムは、地域全体を屋根のない博物館としてとらえたまちづくりの考え方です。勝山市には、貴重な文化財をはじめとして、自然、歴史、産業、地質・地形などさまざまな「遺産」があります。市民一人ひとりがこれらの「遺産」を再認識し、保存、活用を図ることであるさと勝山への自信と誇りを高めてきました。今後は、環境や福祉、教育など幅広い分野において多様な価値観に応える魅力にあふれた「選択されるふるさと」の実現に向けてエコミュージアムの進化を図ります。

恐竜渓谷ふくい勝山 ジオパークの推進による まちの活性化

大地（ジオ）の公園（パーク）を意味するジオパークはユネスコが支援する地球活動の遺産を主な見所とする自然の中の公園です。市内全域をエリアとする「恐竜渓谷ふくい勝山ジオパーク」では、子どもから大人までの市民が、「恐竜、恐竜化石」などの地質・地形遺産をはじめとした自然遺産や、地域の遺産を保全、保護しつつ、それらについて学び、活用することにより、地域の持続可能な社会的発展と経済的發展を図っていきます。

自然遺産

九頭竜川



自然遺産

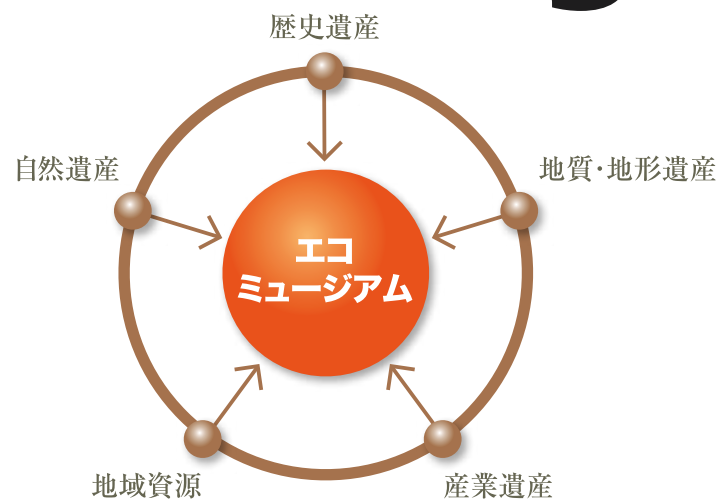
金天楼



魅力が あふれるまち

エコミュージアム

古くから残る勝山市独自の自然や風土
伝統や歴史、そして地域の力……
そんな豊かな再発見が進められています
勝山市の良さを守りたいという思いが
各地区の魅力を発見し、やがて交流が生まれ
「ふるさと・勝山」の風景が形成されていきます
それは、世代を越えて誰もが大切にする
「ふるさとの宝」です



The town full of charm

The Ecomuseum is based on the idea of improvement of a town having a museum without a roof. The 'heritage' of the city has been rediscovered and preserved. And making use of it has created more confidence and pride in Katsuyama City. We will push for the realization of 'a hometown where people want to live'. In addition, citizens will learn and utilize the heritage from nature and community, while conserving and preserving them at the Geopark which spreads all over the city, aiming at social and economic development of the community.

歴史遺産

白山平泉寺



地域資源

福井県立恐竜博物館



福井県立恐竜博物館

Fukui Prefectural Dinosaur Museum

恐竜渓谷ふくい勝山ジオパークの中核施設で、4,500㎡という広大な展示室には、40体以上の恐竜全身骨格をはじめ千数百点もの標本、ジオラマなどが展示されており、恐竜に関する国内最大級の博物館です。

年間50万人
以上が来訪

大人から子どもまで
楽しめる
世界トップクラスの
恐竜博物館

学名を持つ
恐竜の数日本一

フクイサウルス・テトリエンシス
フクイラプトル・キタダニエンシス
フクイティタン・ニッポネンシス

FUKUI KATSUYAMA GEO PARK

市内全域で
展開する
ジオパーク



大清水

Theme

恐竜、恐竜化石



福井県立恐竜博物館

Theme

地質・地形遺産と
人々の暮らしとの
関わり

Theme

火山と火山活動



大矢谷白山神社の巨大岩塊

平成21年10月、
日本ジオパークに正式認定
勝山市全域をエリアとして、「恐竜、
恐竜化石」をメインテーマに掲げた、
「恐竜渓谷ふくい勝山ジオパーク」は
日本ジオパークに認定されています。
勝山市では昭和63年（1988）に
小型肉食恐竜の歯が発見されたの
を皮切りに、学術的に貴重な恐竜化
石が数多く発見され、学名を持つ恐
竜の数は日本一です。また、火山や火
山活動の痕跡や、人々の暮らしに関
わりの深い七里壁や大清水のように、
市内全域にはたくさんの地質・地形
遺産（ジオサイト）があります。

Katsuyama City was officially designated as
a Japan Geopark in October 2009

The majority of dinosaur fossils excavated in Japan have come from Katsuyama City, and many of them are considered highly valuable to the global scientific community. Furthermore, there have been more new dinosaur species discovered here than anywhere else in Japan. There are various topographic features with geologic heritage all over the city as well. These features include: the remains of volcanoes and volcanic activity, Shichirikabe (long terrace cliff), and Oshozu (crystal stream), and they are all deeply connected to the lives of those who have coexisted with nature.

まちが活きる太古のチカラ
太古の力を
秘める大地
恐竜渓谷ふくい
勝山ジオパーク



クリーンな まちの 称号 エコ環境都市勝山



1. 乱舞するホタルの光
2. まちなかを彩る花壇
3. 赤とんぼの舞う里



● クリーンアップかつやま

市民一人ひとりが
勝山を美しくする

豊かな自然環境に恵まれた勝山市は、自然と共生し、環境への負荷が少なく継続的な発展が可能な「エコ環境都市」を目指して、さまざまな環境施策に取り組んでいます。その活動は平成19年（2007）にアメリカの経済誌「フォーブス電子版」で「世界で一番目にクリーンなまち」として評価されました。地区や事業者と市が協働した「かつやまをきれいにする運動」など市民の主体的な河川清掃や、植樹活動、花いっぱい運動など美化活動の輪が広がるほか、ごみの減量化など、市民一人ひとりが環境に対する意識を持ち行動すること、美しい勝山市を守っています。

Every single citizen maintains its cleanliness

The city has taken all sorts of approaches to help the environment, aiming at an 'Eco-Environmental City.' Such efforts were rewarded in 2007 when the city was ranked as the 9th cleanest city in the world by a US economics magazine. Activities guided by environmental awareness, such as waste reduction, a proactive circle of citizens spreading beautification, and cooperation between the business owners and city administration maintain the beauty of Katsuyama City.



● かつやま会議シンボルマーク

第20回環境自治体会議
かつやま会議を開催

20th Environmental Self-Governance Meeting in Katsuyama will be held in May 2012

平成24年5月、環境政策に取り組んでいる全国55の自治体が情報を共有し、環境施策の推進を目的とする会議が勝山市で開催されました。全国から環境問題に関心の高い自治体をはじめとする環境分野に関わる様々な有識者が集い、それぞれの観点から環境に関する議論、提案が行われました。





1. 大師山清大寺



The presence of a time long past is breathing in the ruins

Hakusan Heisenji Shrine was designated as a national historic site in 1935. Excavation and research by the city had confirmed that this relic of the precincts of the shrine is perfectly preserved, and the image of the once splendid religious medieval city is gradually returning. Excavation and research of the Mimuro Ruins, etc. has confirmed that people were living on the river terrace since the Jomon Period. The old Kinoshita Residence is designated as an important national cultural property which presents a valuable history of transition of private residence in Echizen.

でいえます。

市の世代に伝えていき、歴史を刻んでいきたいと思います。

歴史の息づかいを感じて

市内には歴史を物語るスポットがたくさんあります。三室遺跡などの発掘調査によつて、九頭竜川が形成した河岸段丘上に縄文時代から人々の住んでいたことが明らかになっています。江戸後期に建築された旧木下家住宅は、越前における民家の変遷を示す重要な価値が認められ、平成22年（2010）に国の重要文化財に指定されています。他にも藩の人材養成を目的に開校された旧成器堂や、すぐれた彫刻を施した金燈籠など、数々の市指定文化財を有しています。また、高さ17メートルという日本最大級の越前大仏がある大師山清大寺、勝山城博物館などが新しく加わりました。これから



● 三室山



● 旧木下家住宅

勝山城博物館

Katsuyama Castle Museum

鎌倉時代の重要刀剣など、日本全国から集められた、貴重な文化財が数多く展示されています。6階の展望室からは、遠くは加越国境を臨み、市街地を一望することができます。



遺跡に残る 時代の息吹

勝山の歴史探訪



● 白山平泉寺 南谷発掘現場と石畳道



● 白山平泉寺歴史探遊館まほろば

古から栄えた平泉寺の力

昭和10年（1935）に国の史跡指定を受けた白山平泉寺は、平成9年（1997）の追加指定によつて約200ヘクタールに及ぶ広大な国史跡となりました。養老元年（717）、越の大徳と呼ばれた泰澄によつて開かれたと伝えられ、古代末期から中世後期にかけて白山信仰の拠点寺院として栄え、最盛期には寺領9万石、48社、36堂、6000の僧坊を抱えていたと伝えられています。しかし、天正2年（1574）に二向一揆の攻撃を受けて全山が焼失し、往時の姿を伝えるものはほとんど失われました。勝山市による発掘調査によつて、かつての境内の遺構が見事に残っていることが確認され、中世宗教都市の姿が徐々にみえつつあります。古の白山信仰の中心地として栄えた壮大な宗教都市の全容解明と史跡整備を進めています。



素朴でまじめな人柄や一年を通し管理の行き届いた田畑が美しい。
島田 英治さん



繊維の歴史、コースター体験、季節ごとの繭玉クラフトも楽しい、ゆめおーれ勝山。
横井 真由美さん



ふるさとの文化を継承し発展できる、若者の住めるまちであってほしい。
中村 秀藏・厚子さん



人口は最小でも存在は光っている。胸を張って自慢できる市であってほしい。
福田 稔さん



家の前で野草を摘んだり、釣りやホテル観賞。子どもたちを育む身近な自然が素敵。
田村 由美・結翔さん



夜鷹と赤とんぼの高原、天空の集落、長襦袢の男衆、ラプトルにも会えるっていいね。
石畝 正樹さん



他のまちに自慢できる豊かな自然とその恵みを受けた食べ物そしてエコミュージアム。
小林 則彦さん



杉木立に広がる青苔、ひっそり湧く泉。この静寂清浄な神域をそのまま未来へ。
平泉寺白山神社 平泉 隆房・和美さん



勝山は自然が豊かなだけでなく、人と人との繋がりが深くあたかいまちだと思います。
山口 茜さん



自然豊かで、教育・観光の一大拠点である「かつやま恐竜の森」を残したい。
上田 秋光さん



おいしい若猪野メロンがあるし、冬にはスキーができて楽しいです。
山中 美紀さん



心豊かな勝山。市民の夢が行政をひっぱり、原風景が大事にされる勝山でありたい。
久保 光子さん



勝山の食べ物は美味しくて山の景色がきれい。学校や劇で伝えていきたい。
平井 香織さん



人との交流は宝物。明るい子らの声響く勝山で未来に希望をつなぎましょう。
松村 信子さん



保育士として子どもたちと関わる中で、勝山の良さを伝えていけたらと思います。
斎藤 綾乃さん



勝山を愛している人達があります。その人達の想いを残したいです。
中村 剛さん



きれいな水、山に囲まれてクロスカンリースキーの練習ができる勝山は最高だー！
宇田 彬人さん



古い物を残しつつ、インフラの整備等新しい事への対応が早く、住みやすいまちです。
東野 見典さん



朝霧のシャワーや雪の晴れ間など自然と身近に接する町、勝山が大好き。
榊家 彩子さん



自然とおいしい空気を残し、四季折々の自然を多くの人に見に来てほしい。
川尻 進さん



勝山で就職して人と接する機会が増え、地元の人の温かさを実感できました！
山本 寛子さん



我が町を地域の特徴を活かした視点で市民が行政と共に協力連携し未来に元気を。
杉平 信夫さん

市民力の源

未来の勝山市へのメッセージ

The origin of people's power
Message to the future Katsuyama City

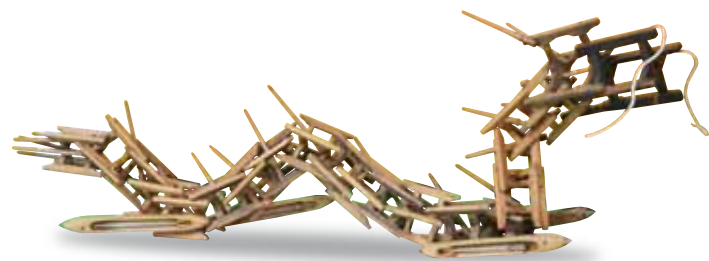


第2章

地域力

響き合い、
高め合う

地域活性化



The power of community which is responsive and self-improving

勝山 景観



白山平泉寺旧境内

1300年もの歴史を誇る国史跡
白山平泉寺。境内には樹齢数百年の
杉木立や美しい青苔がじゅうたんの
ように敷き詰められ、幽玄な雰囲気
が訪れた人の身も心も癒やしてくれ
ます。けれど季節が巡れば杉落葉な
どが積もります。美しい史跡をみん
なできれいにすることを目的に、毎
年春に二斉清掃を実施しています。
当初は区民だけで行ってきました
が、平成20年からはボランティアも参
加しており、苔や石畳に落ちた杉の
枝や葉が集められると、目に染みる
ほどの緑が顔を出し、美しい境内が
よみがえります。

Hakusan Heisenji Shrine Precincts

Hakusan Heisenji Shrine is a national historic site with 1,300 years of history. The shrine is surrounded by a beautiful and lush carpet of green moss and hundred year-old Cryptomeria trees, and the profound atmosphere heals the bodies and souls of its visitors. A cleanup of the area has been carried out every spring to maintain the historic sites and rid them of the fallen leaves that pile up.



野向地区

Nomuki Area

自然環境に恵まれた田園風景が広がる豊かな農村集落が形成され、市街地に隣接しているという利便性を活かした定住人口の増加への取組みを進めています。



勝山地区

Katsuyama Area

まちなか誘客の促進とにぎわい空間の創出に向けて取組んでいます。また、歴史的なまちなみと左義長をはじめとする伝統文化を保存、継承しています。



荒土地区

Arado Area

幹線道路、勝山インター線整備による、市街地や主要観光地への玄関口となる立地環境を活用して、新たな商業ゾーンの形成に伴う産業振興に取り組んでいます。



猪野瀬地区

Inose Area

水菜やメロン、サトイモなど勝山市が誇る特産品の振興のほか、越前大仏や勝山城博物館などの観光施設を活用した農商観連携による地域づくりを進めています。



北郷地区

Kitagou Area

国の重要文化財「旧木下家住宅」を核とした観光振興、地域活性化を目指すとともに、福井市・坂井市に近い地理的条件を活かした居住環境の整備を行っています。



平泉寺地区

Heisenji Area

国史跡白山平泉寺や、ジオパークの活用による地域活性化を進めており、豊かな自然景観や田園風景との調和を図るなかでその魅力を発信しています。



鹿谷地区

Shikadani Area

中部縦貫自動車道の高速交通拠点としてのメリットを活かした地域振興を目指すとともに、九頭竜川などの自然景観や水産資源の保全、活用を進めています。



村岡地区

Muroko Area

周遊・滞在型観光の拠点地区としての地域づくりが進み、福祉健康センターや総合病院、消防署などの公共施設が立地する、生活利便性が高い地区です。



遅羽地区

Osowa Area

勝山市の鉄道による中心市街地への玄関口として、周辺施設と地域資源との連携による地域づくりを行うなど、地域交通の結束点としての充実、強化を図っています。



北谷地区

Kitadani Area

住民が安全・安心に暮らせる生活環境の整備、充実とともに、日本一の恐竜化石発掘地周辺の整備・活用などによる地域活性化を目指しています。



生まれ変わる地域

10地区の活性化

地域の魅力を力に変えて

勝山市では少子高齢化による人口減少や人口構成の変化の影響を受けて、市の基盤となつてゐる10地区やそれを構成する各集落のコミュニティとしての活力が弱くなつてゐました。

平成14年（2002）から、エコミュージアムによるまちづくりによつて、自分たちが住む地域や勝山への自信と誇りを高めてきました。雪などの災害対策や貴重な伝統文化の継承などの活動を行政が支援し、生活環境ニーズの変化に応えた新しい時代に対応した持続可能なコミュニティの実現を図っています。エコミュージアムによるまちづくりは、地域の個性を磨いて魅力に醸成していきます。

The charm of the community gives it strength

Our community had been weakened due to declining population, declining birthrate, growing proportion of elderly people, and changes in population structure. However, we managed to gain confidence and pride in our community and Katsuyama City by improving 10 areas which have been the foundation of the city since 2002, and villages with the establishment of an Eco museum. The city administration supports activities such as disaster management and the succession of traditional culture. This will lead to the realization of sustainable communities, which has been our goal, because we are facing a new era in which the needs of the living environment are changing.



良質米の代表格 コシヒカリ

Koshihikari, the most
well-known high quality rice



地酒

Locally-brewed sake



勝ち山おろしそば

Kachiyama Oroshi (grated radish)
Soba (Buckwheat Noodles)



越前さといも



勝山水菜



若猪野メロン



ネギ

Echizen Taro Potatoes /
Katsuyama Mizuna (Potherb
Mustard) / Wakaino Melon /
Scallion



勝山銘菓

Well-known brand cake of Katsuyama

The industries of Katsuyama with the power of creation

The city has unique local characteristics that produce various specialties. Koshihikari, buckwheat noodles and Katsuyama Mizuna are all masterpieces of meticulous taste. Blessed with abundant plantations, the forestry industry is encouraged to utilize such resources, and is persuaded to promote healthy forest growth. Manufacturers include an automobile parts business as well as a textile business.



豊富な森林資源を活用した林業

Forestry utilizing abundant planted forest



自然と調和しながら創造する製造業

Manufacturers striving to co-exist with nature



生み出す力を持つ勝山の産業

勝山市では、地域特性が生み出したさまざまな地場産品があります。霊峰白山のふもと九頭竜川の清らかな水に恵まれ、人々のやさしい思いを受けて育まれたコシヒカリやサトイモ、そば、メロン、勝山水菜などどれもこだわりの逸品ばかり。また、豊富な森林に恵まれている勝山市では、地域の山林資源の活用と、健全な山林育成のサイクルを促して林業振興を図っています。製造業では、地場産業である繊維のほか、近年では自動車部品産業も加わり、美しい自然環境の中で生産が行われています。



● はたや記念館ゆめおーれ勝山



はたや記念館 ゆめおーれ勝山

Yume Ole Katsuyama
Textile Factory
Memorial Hall

明治38年(1905)に操業を開始した中堅機業場を保存・活用し、収蔵展示機能、体験機能などの他に、案内機能などを備えたまちなか拠点施設です。



● 近代化された繊維産業

Development as one of the major production areas in top quality synthetic fabrics

The textile industry, called 'Hataya', which was fostered in a humid climate, is still operating in the city today. 'Yume Ole Katsuyama Textile Factory Memorial Hall' was designated as a city cultural property, that shows the history of the textile industry which helped the modernization of Katsuyama. It is also designated as a national legacy from the industrialization period, with its history telling about people at the time.

繊維の歴史と産業

夢を 織りなす 人々



高級合繊織物の 一大産地として発展

勝山市では、多湿な気候が繊維産業を育んできました。市内には今も機屋と呼ばれる繊維工場が残っています。「はたや記念館ゆめおーれ勝山」は、勝山の近代化を支えた繊維産業の歴史を物語る市指定文化財であり、国の近代化産業遺産にも認定され、当時の人々が織りなした歴史を伝えています。

勝山の繊維産業史

明治期に興った製糸業と機業が現在の勝山市の基盤をつくりました。昭和初期に全盛だった羽二重織物に続いて、昭和40年代からは化繊織物の生産が盛んになり、基幹産業としてまちの発展を担いました。近年では、衣料の他にさまざまな産業資材分野への取組みも進んでいます。

History



● 世相を風刺した絵行燈

The melodies of Sagicho music are handed down from generation to generation

Children and adults dance atop the yagura (scaffold towers) prepared by each community respectively, performing to the beat of the taiko drum accompanied by shamisen and musical phrases, on the last Saturday and Sunday of February. Dondoyaki (bonfires) are performed with objects of worship made of pine and bamboo, lit by a divine fire, that rise up high in the sky. The traditional culture is preserved in such ways as holding workshops carried out by preservation groups that focus on training successors.



1. 威勢の良いかけ声が響く
2. まちなかを彩る短冊
3. ドンド焼きに見入る

時代とともに受け継がれる 左義長ばやしの音色

奥越に春を呼ぶ奇祭、それが勝山左義長まつりです。まだまだ冬の寒さが身に染みる2月の最終土・日、12基ある町内ごとの櫓^{やぐら}の上で、子どもから大人までが三味線やお囃子に合わせて踊るように浮きながら太鼓を叩き、町内に楽しい音が響き渡ります。特色のあるお囃子と太鼓のリズムに大勢の見物客が訪れます。人々はこの日のために町中を飾ります。櫓^{やぐら}以外にも、色とりどりの短冊や、各地区の人たちが工夫を凝らした「作り物」や「絵行燈」も見もので、それぞれコンクールも行われています。フィナーレのドンド焼きでは、松

や竹で作られた御神体が御神火によつてその姿を炎に変え、一気に夜空高く吹き上がり、人々は五穀豊穡と家内安全を祈ります。左義長が終わると厳しい冬が終わり、勝山に春がやってきます。こうした伝統文化を失わないよう、有志が保存会を立ち上げ、講習会を開催するなど、後継者育成に力を入れています。保育園から教育として左義長ばやしを取り入れ、子どもや女性なども太鼓を叩くようになるなど、時代によって変化を遂げながら継承されています。

伝え育む伝統

勝山左義長の継承



勝山左義長まつり Katsuyama Sagicho Festival

五穀豊穡を祈願する祭りで、毎年2月の最終土・日曜日に行われます。櫓^{やぐら}を建て、赤い長襦袢で女装した太鼓の打ち手が、お囃子に合わせて踊るように浮いて独特の演技を見せます。日曜日の夜には、各地区のご神体が集められ、ドンド焼きにより火の神を送ります。

スキージャンプ勝山

Ski Jam Katsuyama

初級者から上級者まで満喫できる西日本最大規模のゲレンデには、冬になると県内外から多くのスキーマーやスノーボーダー、家族連れで賑わいます。白山や九頭竜川を一望できる多彩で広大なコースが楽しめます。



雁が原スキー場

Karigahara Ski Resort

長い間市民から親しまれているスキー場です。市街地から近くアクセスが良いため、ナイタースキーに人気があります。

年の市

Year-End Fair

旧正月を迎えるため、農山村の人々が自分の作った品物売り、帰りには正月用品を買って帰るという素人商人の市が伝わったものです。素朴な呼び込みで賑わう冬の風物詩です。



●年の市でのござ帽子づくりの実演

オンラインの きらめき まちを駆ける熱い思い



かちやまワッショイ

Kachiyama Wasshoi

勝山市の中心通りの元禄線を舞台に華やかな衣装を身にまとった踊り子たちが、左義長まつりのリズムを取り入れた独自のパフォーマンスで盛り上がります。

走りやんこ

Hashiriyanko

毎年春季消防訓練に消防団員の士気の高揚と体力の練成を兼ね、纏りレーが行われます。火消しの訓練を兼ねた早駆けがはじまりとされ、市民の安全の礎となっている古き良き伝統を後世に伝えていきます。



●平泉寺オリエンテーリング



●うまいもん祭り



●弁天桜まつり



Overflowing of feelings that you only experience in Katsuyama

Many events and festivals with originality are held throughout the year. Hashiriyanko, which is designated as an intangible city cultural property, is a traditional relay played by firefighters with viewers cheering them on. People rush to the market early in the morning at the year-end fair to hunt for handmade items such as folk art while enjoying conversation. These are crystals of passion expressing the charm of Katsuyama.



●鹿谷雪まつり



第3章

ふるさと ルネッサンス

2つの力が勝山に輝く

躍動するまち



Furusato Renaissance of two powers sprung from Katsuyama

勝山 景観



大地の魅力ジオサイト

ジオサイトとは、地質、地形、歴史などそのジオパークの特色となる見学場所や拠点となる場所のことで、地形の景観や化石が見られる崖、歴史建造物、植物の群生地などがそれにあたります。勝山市には、恐竜化石発掘地や恐竜博物館といった代表的なジオサイトのほか、大矢谷白山神社の巨大な岩塊や河岸段丘、弁ヶ滝などさまざまなジオサイトが点在しています。ジオサイトの楽しみ方には、人たちにジオパークを楽しんでもらうため、ガイドを養成する講座も開催しています。恐竜溪谷ふくい勝山ジオパークの魅力を伝えていける仕組みや環境を整えています。

Geosites: displaying the beauty of mother earth

In addition to Katsuyama's dinosaur fossil excavation site and dinosaur fossil museum, there are various Geosites scattered throughout the city including a giant boulder of Oyadani Hakusan Shrine, the Kuzuryu River and river terrace, Tsurigane-Iwa (temple bell rock), and Bengadaki Falls. Geotours are available to allow visitors to fully enjoy the wonders of the Geosites, and classes have also been organized to train those who wish to be guides.



まちづくりの **1** 基本的視点

愛する心を育む

子育て環境モデル都市の実現、人間性豊かな教育環境の実現



1. 子育て支援センター「カンガルーのお部屋」
2. 学校教育の向上
3. 放課後児童クラブ



● 自然の中で楽しむ子どもたち

安 心して出産できる環境、美しい自然や慣れ親しんだ文化の中で、ふるさとを愛する心豊かな子の成長を願い、夢と希望のある育児ができるまち。家庭・学校・地域がひとつになり、恵まれた自然環境の中で、子どもたちに生きる力や思いやりの心、正義感、倫理観、郷土愛、たくましいチャレンジ精神などを育みます。

Development of the heart that loves

The city in which we can raise our children with hopes and dreams, wishing for the growth of children and of their love for their hometown, in a comfortable environment where one can give birth with the peace of mind, beautiful nature and climate you are so familiar with. Home, school and community become one, leading to our children's growth and zest for living, caring, sense of justice and morality, love for their hometown, and strong spirit of challenge in the privileged natural environment.

小さくてもキラリと光る
誇りと活力に満ちた
ふるさと勝山

エコミュージアムによる
ふるさとルネッサンスの実現

勝山市では市の再生と未来への進化を目指した「ふるさとルネッサンス」を理念に、エコミュージアム構想に基づいたまちづくりを進めてきました。新しいまちづくりの設計図となる第5次勝山市総合計画では、この流れを引き継ぎ、長期的な展望に立った持続可能なまちづくりを進めます。私たちが過去から受け継いできた様々な遺産を次世代に伝え、多様な価値観に込める魅力を高めていきます。そして、だれもが住みたくなる環境整備を積極的に推進し、「選択されるふるさと」の実現による人口減少の抑制を目指し、「小さくてもキラリと光る 誇りと活力に満ちたふるさと勝山」を実現します。

Realization of the Furusato Renaissance by Ecomuseum

With the spirit of the 'Furusato Renaissance', improvement of the city has been initiated based on the Ecomuseum project for rebuilding and developing the city in the future. Improvement of the living environment, to the point that everybody wants to move there, will be pushed ahead. At the same time we are increasing the charm of our city by respecting the diversity of its sense of values. In addition, our heritage should be handed down to the next generation.

エコミュージアムの
新たな展開による市民力の向上
The power of citizens' and 'The power of community' will be boosted by the new development of the Ecomuseum.

ふるさと勝山に輝く
2つの力を高める

地域力

The power of community

基礎的コミュニティと
その集合体である地区の活性化
各地区の特色ある地域づくりの推進

市民力

The power of citizens

「わがまち魅力醸成事業」の展開
恐竜渓谷ふくい勝山ジオパークの
推進によるまちの活性化
エコ環境都市の実現

文化・スポーツのある日常

多彩な文化芸術活動の振興、スポーツの振興



1. 運動施設の利用
2. 市民文化祭
3. 勝山市立図書館



● 恐竜クロカンマラソン

文 化芸術活動やスポーツ振興で、市民一人ひとりが心の豊かさを実感できるまち。伝統文化の継承、音楽や美術などの多彩な文化芸術活動を積極的に支援し、スポーツや健康づくりの場の整備を目指します。

Culture and sports in daily life

Every citizen can feel spiritually enriched by participating in cultural and artistic activities and sports. The inheritance of traditional culture and a variety of cultural and artistic activities, such as music and art, are actively supported. At the same time, improvement of facilities for sports and health promotion is our goal as well.

健康がいちばん

健康長寿のまち勝山の実現



1. 福祉健康センター「すこやか」
2. 福井社会保険病院
3. 健康体操教室



● 笑顔で長生き

健 康で長生きし、誰もが住み続けたいまち。市民一人ひとりの健康づくりを支えることで、すべての市民が、日常生活の質を保ちながら満足した日々を送り、いきいきと暮らせる社会を実現します。

Nothing can replace good health

The city where everybody wants to continue to live long and in good health. A society where all citizens can live lively and with satisfaction while maintaining the quality of daily life, can be real if every single citizen has support for their health.

元気な農林漁業

循環型農業の推進、林業および内水面漁業の振興



1. 田舎暮らし体験
2. 木材加工
3. 稚鮎の放流



●子どもたちによる植樹

農 林水産業が大切に守り続けられるまち。後継者や新規就業者の育成、農地、林道、水辺環境の整備といった生産基盤を強化し、鳥獣被害を無くして、安全で安心な生産活動への取組みを進めます。

Powerful agriculture, forestry, and fishery

The town in which agriculture, forestry and fishery are carefully protected. Approaches for reaching safe and secure production activities are taken by strengthening the foundation of production in such ways as training successors and new workers, improving farm land and forest trails, and by having a waterfront that is more visitor-friendly, as well as eliminating damage done by wildlife.

訪れる人で賑わうまち

働く場の確保、まちづくり観光の推進



1. 歴史的まちなみ景観
2. はたや記念館ゆめおーれ勝山
3. 福井県立恐竜博物館



●うまいもん祭り

The city bustling with visitors

Visitors to the town want to visit again. The town meets the desires of people live and work in their hometown. We will take initiatives to attract and revitalize enterprises and existing businesses, and to improve the traffic network. In addition, we are aiming to improve our city in which citizens gain energy by boosting tourism, planned and served by local people, as well as showcasing the ruins excavated at the Ecomuseum.

訪 れた人がまた来なくなるまち、ふるさとで生活し働きたいとの想いに応えるまち。企業誘致や既存産業の活性化、交通網の整備に取り組みます。また、エコミュージアムで発掘した遺産や地域の人材を活用した着地型観光で賑わうことで、市民の心に活気が出るまちづくりを目指します。



1. バラのプリン、大福、どら焼き
2. 北郷の鮎の巻き寿司
3. 恐竜弁当
4. いちごソース



たものづくりが進んでいます。

エコミュージアムの推進により、伝統食や文化を活かした商品が生まれ、地域の活性化に繋がっています。また、市内の農林水産物の活用による新たな逸品開発や、恐竜渓谷ふくい勝山ジオパークをテーマとしたものづくりが進んでいます。

市民、地域の力が結集

かつやまの逸品

Masterpieces of Katsuyama

Local specialties such as traditional food and culture were born through the promotion of Ecomuseum, and have led to the revitalization of the community. In addition, the development and utilization of new specialties of agricultural, forestry, and fishery produced in the city, and the making of things expressing the theme of Dinosaur Forest Fukui Katsuyama Geopark, have been initiated.



5. 北谷の鯖の熟れ鮓し
6. 荒土の炭
7. 野向のえごま油



● 恐竜バーガー

8. 西ヶ原のにんにくパウダー
9. 恐竜弁当
10. 恐竜モナカアイス
11. 華口ケットゼリー



まちづくりの 6 基本的視点

災害に強いまちづくり

雪などの災害に強いまちづくりの推進、交通体系の整備



1. 計画的な除排雪体制
2. 消防団による出初式
3. えちぜん鉄道



● 勝山市防災訓練

雪を克服し、親しみ、利用することのできる雪に強いまち。除排雪体制の充実や地域での支え合いを促進し、少子高齢化社会に対応した安全で安心なまちづくりと共に、親雪、利雪をテーマに積極的な雪国の風土づくりに取り組めます。さらに、公共交通機関を充実させ、通勤、通学の利便性を向上させ、生活の質を高めます。

Improving the city so that it will have strong resistance to disasters

The city that overcomes snow by getting familiar with it and utilizing it. Improvement of safety and security in a city that can handle a society of declining birthrate and a growing proportion of elderly people, by encouraging mutual support in the community and making a sufficient snow removal system. We are taking aggressive steps to create a snow friendly region by making use of snow. Besides, the quality of life should be improved by upgrading public transportation services in order to improve convenience for commuters to work and school.

- 凡 例**
- 有料道路
 - 国道
 - 主要道路
 - 登山道

0km 500m 1km 2km



勝山

Shitei Guide

Katsuyama City Guide



友好都市アスペン市

Friendship City of Aspen

アメリカ合衆国コロラド州アスペン市と友好都市提携を結び、毎年交流事業等を実施しています。

Katsuyama City aligned with the city of Aspen, Colorado, USA as a friendship town, and carry out many intercommunity events, etc. every year.

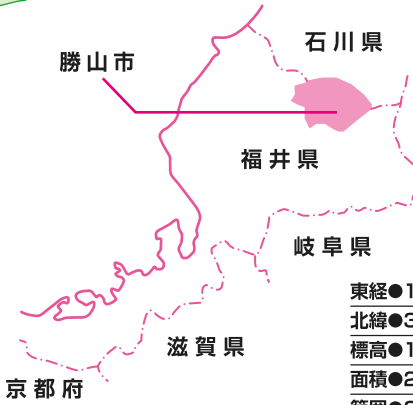
History of Katsuyama City

One town and nine villages were established with the organization of municipalities in the Meiji Period. Katsuyama City was born with a merger of town and villages in 1954, with a population of 39,043. Since the discovery of 120 million year old fossils of meat-eating dinosaurs, etc. in 1988, this region became well known as a treasure box of dinosaur fossils. Along with history and nature, hubs for citizens to connect with each other and many tourist spots have been improved.

明治の市制町村制により現市域内に1町9か村が誕生し、昭和29年（1954）9月1日の町村合併により、人口39,043人の勝山市が発足しました。昭和63年（1988）に、1億2千万年前の肉食恐竜の化石等が発見されて以来、この地域一帯は全国でも貴重な恐竜化石の宝庫として注目されています。平成14年に「勝山市エコミュージアム推進計画」を掲げたほか、国の近代化産業遺産に指定されている「はたや記念館ゆめおーれ勝山」のオープンなど、歴史や自然とともに、市民の交流の場や観光客誘致の拠点が生み出されています。

勝山市沿革

明治の市制町村制により現市域内に1町9か村が誕生し、昭和29年（1954）9月1日の町村合併により、人口39,043人の勝山市が発足しました。昭和63年（1988）に、1億2千万年前の肉食恐竜の化石等が発見されて以来、この地域一帯は全国でも貴重な恐竜化石の宝庫として注目されています。平成14年に「勝山市エコミュージアム推進計画」を掲げたほか、国の近代化産業遺産に指定されている「はたや記念館ゆめおーれ勝山」のオープンなど、歴史や自然とともに、市民の交流の場や観光客誘致の拠点が生み出されています。



東経●136°23' 34" / 136° 39' 44"
北緯●36°0' 23" / 36°9' 17"
標高●1,671m(最高) / 75m(最低)
面積●253.68km²
範囲●23.3km(東西) / 17.0km(南北)



市の木：スギ
City Tree: Japanese Cedar



市の花：サツキ
City Flower: Satsuki Azalea



コミュニケーションマーク
Communication Sign



市章
City emblem